（1）　（明治25年3月28日第3種郵便物認可）　THE JOMO SHIMBUN　平成4年（1992年）2月13日　（木曜日）　第34842号　（日刊）

上毛新聞

発行所（〒371）
前橋市古市町1−50−21
上毛新聞社
電話　前橋(0272)51−4341(代表)
夜間・休日電話
(編集)4343・4344
(広告・販売・事業)4392
(出版)4347
(制作)4345 (発送)4363
© 上毛新聞社　1992

理科大誘致問題　相違点浮き彫り

'92前橋市長選

「住民が犠牲になる」菊地候補

「将来の発展に必要」藤嶋候補

県都・前橋の市長選は、早くも中盤戦。三度目の挑戦となる県平和委員会会長の菊地定則候補(六九)と現職で再選をめざす藤嶋清多候補(六八)は連日、精力的な遊説を展開している。しかし、陣営の熱気とは裏腹に「争点が不明確」との市民の声も強い。そこで、市民の関心が高い「文化の薫り高いまちづくり」「東京理科大誘致」「芳賀北部総合開発」の三項目について、両候補の考え方を聞いてみた結果、理科大誘致では「住民を犠牲にしては、意義を認めない」（菊地候補）「将来の発展に大きな意義がある」（藤嶋候補）など、見解の相違が浮き彫りになった。

「水と緑と詩（うた）のまち」を掲げる同市にとって文化都市づくりは市の基本方針。既に、市制施行百周年記念事業の一環として、前橋文学館の建設も着手された。

菊地候補は「福祉・教育・文化の予算を増やし、市民生活に経済的、時間的ゆとりをつくる」と、人やソフト面に重きを置いた政策を掲げる。藤嶋候補は、公園や詩碑整備、[illegible]し、併せて生涯学習推進[illegible]など「ハード、ソフト両[illegible]

同市芳賀地区に計画されている東京理科大誘致は再重要課題。平成六年四月の開校に向けて、用地取得が急がれている。しかし、地権者の一部に反対の動きがあり、農振除外申請をめぐり、十二日までに十七件の異議申し出があるなどの現実もある。

菊地候補は「関係住民を犠牲にした誘致は、何ら意義を認めない。経過や経費を説明し、市民にアンケートをとるべき」と反対の立場を鮮明にする。

藤嶋候補は「進学の場が少なく、多くの優秀な若者が流出している中で、誘致は若年層の定着、地域経済の発展、文化教育水準を向上させる」と将来を見据え、必要性を強調する。

理科大用地周辺に計画されている民間の芳賀北部総合開発については、開発推進の声と環境破壊を心配する声がある。

菊地候補は「乱開発は洪水の危険を招き、前橋のおいしい水の水源をつぶす」と、自然環境の破壊には警鐘を鳴らす。しかし住民の合意と自然保護を条件とした他の計画には理解を示している。藤嶋候補は「地元住民に納得してもらい、自然環境保全には細心の配慮をする」とし、「将来的に大学を補完する意味で『まち』としての整備が必要」と周辺開発の意義を認める。

候補者に聞く

（右から届け出順）

菊地候補(69)　団体役員　無新

藤嶋候補(68)　市長　無現

文化の薫り高いまちづくり

菊地候補　豊かな自然環境の中でこそ、文化は花開く。開発と称して破壊が行われる限り、文化は衰退する。日本でも有数な古墳を有している前橋、これを最も自然に近い形で保存するまちづくりが必要。バス・公共交通を便利にして、若者と老人が共に住み、暮らせるまちづくり。福祉・教育・文化の予算を増やし、市民生活に経済的、時間的ゆとりをつくる。

老人センター、図書館、公民館、博物館、学習センター等を総合的にしたものをつくり、老幼男女共に学び、遊び、憩える場所に。まちづくりも、道路を真っすぐにするだけでは非文化的。曲がりくねった道も必要だ。

藤嶋候補　前橋の歴史と伝統を大切にし、古墳や寺社など先人の貴重な財産を守り育てていきたい。大室公園の整備も既に着手しており、朔太郎をはじめとする近代詩人をたたえるため、市内に詩碑を整備するとともに、文学館の建設にも入った。

これは心の豊かさを培う芸術文化拠点としてだけでなく、地域文化振興や都市機能の活性化をも図るものだ。また、ソフト面においても、市民要望が強い生涯学習推進体制の整備に努めており、ハード・ソフト両面から文化の薫り高いまちづくりを進めていきたい。

東京理科大誘致の意義

菊地候補　関係住民を犠牲にした、東京理科大誘致は、何等の意義を認めないし、大学という最高機関をまねくのには無礼な話。大学としても、市民全員の合意を得なければ、不本意であろう。立地条件も決して大学としては適地であるとはいえない所だ。詳しい経過、経費を説明した上で、市民アンケートをとったらどうか。

何百億円もの税金で土地も建物も、道路拡張など、工事一切をやり、大学についての企画も、自主性もなく、市民不在では首をかしげざるを得ない。高校の三十五人学級の実現、市立工業短大の拡充こそが先決。

藤嶋候補　市民一人ひとりを大切にすることはもちろんだが、特に将来を担う若い人たちは、都市にとってかけがえのないものであると認識している。

しかし、本市においては進学の場が少ないことから、多くの優秀な若者が大都市へと流出しているのが現実。

このような状況の中で東京理科大学を誘致することは、本市へ若年層を定着させるとともに、その相乗効果として地域経済の発展、文化や教育水準を向上させるなど、本市の将来の発展、人づくりに大きな意義があるものと考えている。

芳賀北部総合開発

菊地候補　前橋の歴史は、赤城山と利根川がつくった。赤城山開拓史をみると、緑を切って開発した段階で、山麓（ろく）の水災害がおこっている。その典型がカサリン台風で、当時、小坂子に住んでいた私は、それを体験した。

芳賀は前橋のおいしい水の水源地。今、赤城山麓を乱開発し、洪水の危険をまねき、おいしい水の源をつぶそうとする動きがある。農民が土地を手放さなければならない状況をうみだし「農地を売りたい人が多いから」とは、行政責任を放棄したことと同じ。自然をまもり、住民の合意が得られるならば「こどもの国」なども検討されてよい。

藤嶋候補　芳賀北部地区には現在、民間の複合開発構想があるが、その個々の計画の是非は別として、将来的に大学を補完する意味で「まち」としての整備が必要であると思う。

その手法としては行政、民間、あるいは第三セクター、いろいろあると思うが、いずれにしても市民、あるいは地元住民の方々が、納得していただけるような開発でなければならないと思っている。

なお、この開発構想を進めるにあたっては、従来にもまして自然環境の保全にも、細心の配慮をしたいと思っている。

福沢画伯　名誉県民に

4人目、洋画壇の最高峰

選考委で名誉県民に決定した福沢氏

県名誉県民選考委員会（委員長・福田作三県議会議長、十一人）が十二日、県庁で開かれ、昨年十一月に文化勲章を受章した富岡市出身の洋画家、福沢一郎氏(九四)＝東京都世田谷区砧＝に名誉県民の称号を贈ることを全会一致で決定した。

県名誉県民条例に基づき、二十四日開会の県議会二月定例会に提案され、同意の後、小寺知事が正式に選定する。福沢氏が選定されれば、元衆院副議長の長谷川四郎氏（故人）、歌人の土屋文明氏（同）、元首相の福田赳夫氏に続き、四人目の名誉県民となる。

選考委員会では、小寺知事が「福沢先生はわが国に初めてシュールレアリスム（超現実主義）の芸術運動をもたらし、名実ともに洋画壇の最高峰にある。本県の名誉県民にご推挙したい」と推薦。審議の末、満場一致で了承された。県では議会の議決後、早い時期に顕彰式を行う方針。

アルベールビル五輪

やった!荻原　複合7位

日本勢男子で初の入賞

第十六回アルベールビル冬季五輪第五日は十二日、各会場でスキー、スケートなど5競技を行った。午後二時三十分（日本時間同日午後十時三十分）から行われたスキーの複合後半距離で、前日の前半飛躍で6位と好位置につけた荻原健司（草津中—長野原高—早大）が健闘。見事、7位入賞。冬季五輪本県選手の8位以内入賞は第七回大会（昭和三十一年）でスキー回転銀メダルの猪谷千春、前回のスピードスケート五百㍍銅メダルの黒岩彰に続いて三人目。地元の吾妻郡草津町では同夜、荻原の健闘に大きな拍手が沸いた。

荻原健司選手

本県期待の荻原が7位入賞を勝ち取った。昨年の世界選手権団体3位に続く快挙、まさに複合日本のエース誕生。

八十九年ソフィア、九十一年札幌とユニバーシアードで連勝、もともと実力はあった。今季は得意の距離に加えて飛躍でも成長、ワールドカップのブライテンバンク（オーストリア）大会では4位。大きく自信を膨らませて臨んだ五輪だった。

県勢のスキー競技での入賞は昭和三十一年に回転で銀を獲得した猪谷千春以来、実に三十六年ぶりの快挙。大竹清県スキー連盟副理事長は「ジャンプでの躍進がポイントでした。思い切ってV字スタイルに変えたことが好結果につながったようだ。久しぶりの入賞で、県勢にはいい刺激になった。連盟としても誇らしい限り」と感激していた。

湯の町、熱い声援

○…深夜の朗報に湯の町が沸いた—。地元の吾妻郡草津町役場4階ホールでは午後十時過ぎから、父・利彦さん、山本巌町長、山田武平教育長ら四十人がテレビ中継を観戦、熱い声援を送った。

画面に写る息子の姿を黙々と追っていた利彦さんは、7位でゴールの瞬間「こんな立派な成績が残せるなんて考えてもいなかった。皆さんのおかげです。本当にありがとうございました」と礼を述べた。

実質で8.1%増に

桐生市新年度予算案を内示

桐生市の日野茂市長は十二日、総額四百三十三億七千万円の平成四年度一般会計当初予算案を内示した。本年度当初に比べると、伸び率はマイナス二・九%。本年度当初が各種建設基金として四十五億円を積み立てたためで、それを除いた実質的な伸び率は八・一%。日野市政誕生後、初の予算編成とあり、企業センスを随所に盛り込んだのが特徴で、日野市長は「新年度から大型事業に入るため、先行きを見越した予算にした。産業振興策では、企業に対し人材育成を助成していきたい」と語った。

歳入の柱は、市税の百四十九億円（構成比三四・四%）のほか、地方交付税、財政調整基金、競艇事業で、同事業からは四十一億円を組み入れた。

歳出は、新年度から事業着手する桐生広域清掃センター（仮称）の市分担金計上で、総務費が構成比一六・二%と膨れ上がったのが特徴。

新規事業では、産業振興政策として商工会議所とタイアップして人材のレベルアップを図る中小企業人材育成事業（一千四百五十万円）、市民にごみ収集の協力金を助成するごみ減量化集団回収事業（二千万円）、在宅介護支援センター設置運営事業（一千七万円）など。

'92補選　衆院2区

後継絞れず

中島後援会

社党　夫人擁立の動きは微妙

中島源太郎元文相の死去に伴う衆院二区・補欠選挙（欠員二）の候補者選考で、中島氏の遺族が後継候補として意向を示す長男で秘書の隆太郎氏(三三)、社会党県本部が推す衆院議員・故須永徹氏夫人の敏江氏(四二)への調整が、十二日も水面下で進めれたが、いずれも大きな前進は見られず、難航している。

中島氏後援会（本島虎太会長）の幹部会は同日、太田市内の事務所で開かれ、後継者問題などを協議。その中で「遺族の意向」「中島の名前」などを理由に一本化を目指すグループがある一方で、隆太郎氏に関し「太田になじみがない」「世襲にこだわる必要はない」など、難色を示す動きもあったという。

中島氏後援会の若手を中心にした市民グループは同日夜、太田市内で「これからの東毛を考える会」を開き、遺族の意向である隆太郎氏を後継者とすることについて「世襲の時代ではない」という結論を出した。同会は、この結果を本島会長に伝えることにしており、中島後援会の隆太郎氏一本化は厳しい状況となった。

また、このグループは後継者について「将来にわたって応援できる人物を推したい」と具体的な名前を出さなかったが、出馬の意思を側近に示している中島後援会幹部の清水聖義県議(五〇)を指しているとみられる。

また、清水聖義県議は同日の幹部会で、十六日に行われる葬儀の司会を引き受けたが、補選へ向けて側近との話し合いを独自に展開。ただ、中島氏後援会の支援がすんなり受けられるかどうかは微妙な情勢になっている。

一方、出馬へ向けた準備を着々と進めている前衆院議員の谷津義男氏(五七)の後援会は、十日夜の幹部会で、中島氏の葬儀が終わった後の十七日に役員会を開催することを決定。表立った動きはないが、保守系の館林市議らが各支部を回って組織固めを図るなど、徐々に臨戦態勢を整えつつある。

これに対し、社会党陣営は敏江夫人の擁立に動いたものの、須永家の事情などから、こちらも難航。このため、群馬二区の元衆院議員関係者、若手の労組幹部や議員らの名前も挙がっている一方、水面下でも活発な連絡調整が続いている。

あす前橋で　県看護大会

第十八回県看護大会（県、県看護協会県支部主催）が、十四日午後一時から前橋・群馬会館大ホールで開催され、県内保健婦、助産婦、看護婦ら保健医療関係者ら四百人が参加する。

優良看護職員の顕彰を行い、併せて県民の新たな保健需要に対応した看護の充実向上を図るための看護職員の研修を行うのが目的。優良職員三十五人の表彰式に続いて、県下保健所、市町村の保健婦らによる寸劇「健康教育の今昔、未来」が行われるほか、前橋赤十字病院の加部八重子看護部長の特別講演が予定されている。

山春秋

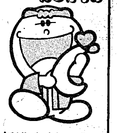
いまテレビで〝売れっ子〟の「きんさん、ぎんさん」のうち、ぎんさんは国会中継を、好んでよく見るとい[illegible]ぎんさんは宮沢さん[illegible]あのはげ頭で首をひね[illegible]りする百面相をおもし[illegible]る。いかに計算されて[illegible]に仕上げられたドラマ[illegible]現実に演じられる迫力[illegible]到底かなわないから、[illegible]さんも隅におけない。[illegible]ビ中継により、時の総[illegible]臣が国民にとって、随[illegible]近になったことは確か[illegible]それに比べ、知事の場[illegible]どうだろうか。日常の[illegible]に密接であるべき県政と、その県政を指揮する知事が、どんな喜怒哀楽の表情をするのか、実はほとんど知らない。就任して半年余りがすぎた小寺弘之知事の場合も例外ではない。ましてや、その姿勢や考え方に於（お）いておやである▼この半年間を振り返ると、知事のこんな文言が記憶にある。「あの遠い星を見つめながら、群馬のこの美しい自然を子孫に残していく」、あるいは「本物志向の県政を目指す年…」。ところが遠い星や、本物志向の本物とは何か、分かるようで分からない▼テレビ中継がないから直接、知事にたずねることにした。遠い星や本物とは何ですか。すると、遠い星とは、目標を遠くにおけば、そこへ行く方法は幾通りもあります。時には迂回（うかい）したり、時には直線で行ったり。でも目標が近いと、行路が限られてきます、と▼本物の方はここでは省くけれど、これを聞いて先哲の言を思い出した。「民は由（よ）らしむべし、知らしむべからず」。政治や政治家というのは何より民衆の信頼が第一で、その本質や真意を理解してもらうのは難しいという意味であるが、理解してもらう努力を怠ってはならない。

主なニュース

- 自民、証人喚問受け入れ（2面）
- 東京佐川、株などに634億円（3面）
- 米、95年にフロン全廃表明（4面）
- 横領の前事務長を懲戒免職（20面）

特集　農地の「生産緑地」　13面

漬物は　しんしん
元気な野菜のおつけもの



新進食料工業株式会社

ゴミは豊丸へ!
◉廃車かたづけます（冷蔵車・洗濯機 自動販売機・その他）
☎〇二七七（七二）三四九六
許可番号477号
豊丸総合産業(有)

明日のアメニティを求め
人と社会に貢献する頭脳集団
TOA
東亜工業株式会社
本社 太田市西新町126-1 ☎0276-31-7200代

ゆめの宴
宵待（よいまち）[illegible]、〇〇〇円
夢二（ゆめじ）[illegible]一、〇〇〇円
万葉（まんよう）一三、〇〇〇円
お徳用飲み物セット 三、八〇〇円（税別・サ込、二時間）
酒・ビール・ウイスキー 焼酎レモンサワー ジュース飲み放題
ゴルフパック大好評
関屋旅館 ☎0279(72)3227(代)
期間／4月末日迄
●土・休前日は除きます。
●各コース共お一人様、1泊2食、税別・サ込
●15名様以上でお申し込みください。

花と緑をつくる月刊誌　3月号
さつき研究
広島・秋季さつき銘品展／九州さつき盆栽展／空前絶後の大改作・栄冠14年の軌跡／全国各地秋季銘品盆栽展／小品盆栽棚飾り作品集
毎月書店10日発売　B5　定価1030円(税込)
花と緑を育てる月刊誌　3月号
趣味の山野草
カラー特集・春の野に咲く花／サクラソウ／雪割草銘花集／山野草銘花作品集・寄せ植え／やさしい植物図鑑・春の花／山草栽培入門
毎月書店17日発売　B5　定価1030円(税込)
栃の葉書房
〒322 栃木県鹿沼市御成橋町1丁目2005−2
TEL.0289−65−3311　FAX.65−1694

日本医療から今月のお知らせ
知的な技能を身につけたいあなたに
キャンペーン実施中!!（入学金割引）
●医科+コンピュータ（全日）
伊勢崎校 2月20日
高崎校 3月18日
●医科一般（夜間）
伊勢崎校 2月20日
●歯科（午前・夜間）
高崎校 2月13日
医療事務講座
全日クラス&夜間クラス
〒370 高崎市新町一一八ノ三 群馬中央ビル
日本医療事務センター
（高崎校には無料駐車場の設備があります）
●案内書無料贈呈／今スグ下記へ!!
高崎校 ☎0273(22)2588
前橋校 ☎0272(23)2606

●うわずる●かすれる●声量がたりない—
〝声の悩み〟をズバリ解決!
短期速習——たったの10日間で、聴く人の心に大きな感動を与える〝発声の秘決〟がわかります。
10日間速習!
詩吟発声法
こうすれば声が良くなる!ラクに出る!!
我が国初めて!〝詩吟上達〟のための発声法実技集（お手本カセット全10巻+テキスト教材）が早くも大好評。流派を問わず、初心者から師範クラスの方まで、どなたでも活用できる貴重な〝虎の巻〟です。まずは資料をご覧ください。
くわしいカタログ無料進呈!!
ハガキに、あなたの●郵便番号と住所●氏名●年齢●性別をご記入の上「詩吟発声法の資料」と明記して下記宛ご請求下さい。資料を無料進呈します。
〒169-92 東京都新宿北郵便局私書箱2002号 日本音楽教育センター 詩吟発声法 上毛S②係 ☎03(3258)6060

あなたも話し上手の人気者になれる
ユーモア話術
通信講座
社交上、必要とされるユーモア話術。一般に才能の問題とされるその技術を、当講座では公式別にパターン化し、どなたでも使いこなせるようにしました。この公式をマスターすれば、あなたは人気者になることうけ合い。男女間の知的なウィット、シャレや駄ジャレ、ブラック・ユーモアなど、まるで映画の中の人物のような、おしゃれな会話が楽しめます。
無料贈呈
●詳しい資料を
▼ハガキに住所・氏名・年齢を書いて左記住所までご請求を。
〒166 東京都杉並区高円寺南1の33の3
東京カルチャーセンター
ユーモア話術47B係
☎東京03(3317)2811
受付時間 7時〜21時 年中無休

応援します!あなたのいきいきアイデンティティー
通信 初心者向 講座
新たな決意に応えます。高実績で定評の総合支援システム
初心者でも安心できる独自教材と独創的学習法による総合支援システムで、合格へ一直線!
21世紀はCーからPーへ。時代の要請に応える専門職でパーソナルアイデンティティーの確立を!
★合格者数全国一の3資格★
司法書士　登記・供託・訴訟などの法律専門家
土地家屋調査士　調査・測量・登記実務などの専門家
不動産鑑定士　公示・鑑定評価・有効活用の専門家
★女性にも人気上昇の資格★
社労士　労務・年金・保険の専門家
行政書士　官公庁の書類作成の専門家
宅建主任　不動産取引で不可欠の実務家
測量士補　調査士へ近道。宇宙・海洋への夢
案内書無料送呈
☎03(3371)2741
資格名を記し、係まで
東京法経学院 17B36係
〒169 東京都新宿区百人町2-8-5-17

合格のための通信教育講座
土木建築管工事
1級・2級施工管理技士
コンクリート
主任技士・技士
土木・建築教科書発行50年の実教出版直営
テストの積み重ねによる実力養成システム 親切ていねいな個別指導システムにより初心者をも合格まで責任指導資格取得は昇格・昇給に直結します。
実力診断テスト　無料サービス
案内書無料急送　1級実地試験通信添削あり
実力診断テスト・案内書ご希望の方は1級・2級、主任技士・技士の区別をして、お電話、またはハガキで。
実教建設業資格取得指導会
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-28-3-507
Tel.0422-22-9913　Fax.0422-22-9869
上毛②係

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。